

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 5 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 24 年 9 月 27 日 (2012.9.27)

【公開番号】特開 2010-169089 (P2010-169089A)  
 【公開日】平成 22 年 8 月 5 日 (2010.8.5)  
 【年通号数】公開・登録公報 2010-031  
 【出願番号】特願 2010-7657 (P2010-7657)  
 【国際特許分類】

F 0 1 D 5/18 (2006.01)

F 0 1 D 9/02 (2006.01)

F 0 2 C 7/18 (2006.01)

【F I】

F 0 1 D 5/18

F 0 1 D 9/02 1 0 2

F 0 2 C 7/18 A

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 8 月 13 日 (2012.8.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

タービンのブレード又はベーンであって、  
 前縁及び後縁を備えたブレード又はベーン本体と、  
 前記後縁に沿って配置された複数の冷却開口と、  
 前記冷却開口を横切るように設定した前記後縁の第 1 の幅と、  
 前記冷却開口間において設定した前記後縁の第 2 の幅と、を含み、  
 前記第 2 の幅が、前記複数の冷却開口の各々間における凹面によって前記第 1 の幅よりも小さくなっており、  
前記凹面が、前記後縁の中心線に向けて前記ブレード本体内に配向される、  
 ブレード。

【請求項 2】

前記第 1 の幅が、前記複数の冷却開口の各々の相対的中間点において最も大きい、請求項 1 記載のブレード。

【請求項 3】

前記第 2 の幅が、前記複数の冷却開口の各々間における相対的中間点において最も小さい、請求項 1 記載のブレード。

【請求項 4】

前記凹面が、前記後縁の正圧側面に沿って配置される、請求項 1 記載のブレード。

【請求項 5】

前記凹面が、前記後縁の負圧側面に沿って配置される、請求項 1 記載のブレード。

【請求項 6】

前記凹面が、前記後縁の正圧側面と前記後縁の負圧側面に沿って配置される、請求項 1 記載のブレード。

【請求項 7】

前記凹面が、前記後縁から前記前縁に向けて、該凹面の深さの少なくとも 1 / 4 の距離に

おける最内位置まで延びる、請求項 1 記載のブレード。

【請求項 8】

前記第 2 の幅が、前記凹面の距離にわたって、前記後縁から該凹面の最内位置まで増大する、請求項 7 記載のブレード。

【請求項 9】

前記第 2 の幅が、前記凹面の最内位置において、前記第 1 の幅とほぼ等しい、請求項 6 記載のブレード。

【請求項 10】

タービンのブレード又はベーンであって、

前縁及び後縁を備えたブレード又はベーン本体と、

前記後縁に沿って配置された複数の冷却開口と、

前記冷却開口を横切るように設定した前記後縁の第 1 の幅と、

前記冷却開口間において設定した前記後縁の第 2 の幅と、

前記冷却開口の少なくとも 1 つを形成した前記後縁の一部分から延び、かつ該後縁から前記前縁まで延びる第 1 の長さと、

前記冷却開口間に配置された前記後縁の一部分から延び、かつ該後縁から前記前縁まで延びる第 2 の長さと、を含み、

前記第 2 の幅が、前記複数の冷却開口の各々間における凹面によって前記第 1 の幅よりも小さく、

前記凹面が、前記後縁の中心線に向けて前記ブレード本体内に配向され、

前記第 2 の長さが、前記第 1 の長さよりも小さい、

ブレード。